

VR 作成業務仕様書

1 業務の目的

本業務は、(仮称) 野洲市民病院整備において、計画空間の検討や関係者との協議、一般市民への説明等の事業推進を効率的、効果的に支援する目的で病院全体の三次元デジタル空間を製作し、その空間を取り込んだ多機能バーチャルリアリティ (VR) コンテンツを制作、提供するものである。

2 業務委託の内容・要件

2. 1 (仮称) 野洲市民病院整備における汎用三次元デジタル空間データの作成

- (1) 外観、外構データ作成
- (2) 周辺道路及び野洲駅南口データ作成
- (3) 低層部共用フロアデータ作成
- (4) 病棟フロアデータ作成
- (5) 病室データ作成 (2 タイプ)

2. 2 空間検討、合意形成のための下記の各種性能を適宜組み備えた上記空間の VR コンテンツの制作データ提供

(1) 空間レビュー性能

- ・整備計画全体の掌握のための鳥瞰飛行及び利用者目線での空間確認、動線確認のためのウォークスルーがマウスなどの操作で自由自在にできる機能
- ・移動や再配置させることが可能な配置検討機能
- ・計画案 (複数) を入れ替えて比べる比較検討機能
- ・計画案を構成する任意の要素の表示 / 非表示設定機能

(2) プレゼンテーション性能

- ・説明用パワーポイントの中から直接コンテンツを呼び出せる機能
- ・定められた重要視点場にジャンプするビューポイントジャンプ機能
- ・任意のビューポイントの現在位置を示す地図を表示する機能
- ・シナリオのあるプレゼンテーションに対応する自動走行 (アニメーション) 機能及びそのルートの設定機能

(3) 関係者間情報共有・情報公開性能

- ・制作された VR 空間の機能全体を誰もがフリーライセンスで利用できること
- ・専門家間イントラネットでの情報共有やパブリックコメント募集時のインターネット情報公開など広く Windows や Macintosh 環境で利用できること

(4) アニメーション映像の作成

- ・VR を用いて広報用のアニメーション映像を作成すること
- ※作成するアニメーション映像ファイルには効果的な BGM やキャプションを設けること

4 適用の範囲

本仕様書は、VR 作成業務に適用するものとし、受注者は業務の実施に誠意をもってあたり、

本仕様書に記載のない事項については、必要に応じて監督員と協議のうえ実施すること。

5 業務の期限

「(仮称) 野洲市民病院整備基本設計業務委託特記仕様書」に示すとおり。

6 成果品

- (1) 「3 業務委託の内容・要件」に関する 3DCAD データ及びテクスチャ画像データ
- (2) 「3 業務委託の内容・要件」に関するシステム (VR アプリケーション)

上記(2)については、納品時に操作に最良と思われるハードウェアにて動作確認し、提出すること。なお、ハードウェアの選定については監督員と協議すること。

7 関係官公庁等との協議

受注者は、関係する官公庁との協議を必要とするとき、又は協議を求められた場合、監督員へ報告するとともに誠意をもってこれにあたり、その内容を遅延なく監督員に報告しなければならない。

8 協議事項

本業務の仕様書、記載事項及び業務遂行上疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議し、野洲市の意図を十分理解し、業務を遂行するものとする。

9 その他

受注者は、工程表に基づく業務の進捗状況について、適宜監督員に報告し、工程管理に努めなければならない。